

## 中国総合通信局長表彰

## 1 「電波の日」関係

(電波利用の発展に貢献し、その功績が顕著な個人又は団体)

(1) 個人：1件

(敬称略、順不同)

氏 名	功 績 の 概 要
ありた はるお 有田 晴夫 (前)一般社団法人仙崎漁業無線協会 無線 局長)	多年にわたり仙崎漁業用海岸局長及び中国地方漁業無線連合会の役員などを歴任し、船舶の航行の安全確保に尽力するとともに、無線通信の発展に多大な貢献をされました。

(2) 団体：5件

団 体 名	功 績 の 概 要
第七管区海上保安本部仙崎海上保安部 (代表：仙崎海上保安部長 つかざき としお 塚崎 稔男)	海上における無線通信の重要性を深く認識し、不法無線局を排除するため取締りを積極的に実施し、電波利用の秩序維持に多大な貢献をされました。
広島県三次警察署 (代表：署長 うえかわ ひでき 上川 秀樹)	無線通信の重要性を深く認識し、不法無線局を排除するため取締りを積極的に実施し、電波利用の秩序維持に多大な貢献をされました。
大田市 (代表：市長 たけごし そういち 竹腰 創一)	情報通信格差の解消及び地域の安心・安全の向上に向けて、携帯電話の不感エリアの解消に大いに取り組み、これにより飛躍的に解消されました。
邑南町 (代表：町長 いしばし りょうじ 石橋 良治)	情報通信格差の解消及び地域の安心・安全の向上に向けて、携帯電話の不感エリアの解消に大いに取り組み、これにより飛躍的に解消されました。
一般社団法人日本コミュニティ放送協会中国地区協議会 (代表：会長 たなか ひろゆき 田中 宏行)	多年にわたり中国管内のコミュニティ放送の健全な発展と普及に尽力され、地域の振興と公共の福祉の増進に多大な貢献をされました。

## 2 「情報通信月間」関係

(情報通信の発展に貢献し、その功績が顕著な個人又は団体)

(1) 個人：2件

(敬称略、順不同)

氏 名	功 績 の 概 要
たけた そういつ 武田 宗逸 (株式会社両備システムイノベーションズ シニアリーダー)	e-ネットキャラバン講師として多数の講座を実施し、青少年のインターネットリテラシー向上に尽力するなど、情報通信の普及発展に多大な貢献をされました。
やました たかし 山下 隆 ((前)中国情報通信懇談会 会長)	多年にわたり中国情報通信懇談会会長として、ICTを活用した地方創生に資する取組に尽力され、中国地方における情報通信の普及発展に多大な貢献をされました。

(2) 団体：5件

団 体 名	功 績 の 概 要
岡山県警察 (代表：本部長 さいごう まさみ 西郷 正実)	訪日外国人の対応に多言語音声翻訳システムを活用する先駆的な取組を通じて、ICT利活用の推進に多大な貢献をされました。
三朝町 (代表：町長 よしだ ひでみつ 吉田 秀光)	クラウドを活用した森林情報の一元化に取り組み、地場産業の活性化や市場規模の拡大をもたらすなど、ICT利活用を通じた地域社会の発展に多大な貢献をされました。
株式会社アイ・キャン (代表：代表取締役社長 かしわばら しんじ 柏原 伸二)	e-ネットキャラバンの趣旨に賛同し、多数の講座で講師を務めるなど、インターネットの安心・安全利用の普及促進に多大な貢献をされました。
日本ケーブルテレビ連盟中国支部 (代表：支部長 かわしま こうじ 川島 宏治)	ケーブルテレビ事業を通じて青少年のインターネットリテラシー向上に寄与するとともに、電気通信サービスに係る消費者トラブルの円滑な解決に多大な貢献をされました。
広島インターネットビジネスソサイエティ (H i B i S) (代表：協議会会長 あいばら れいじ 相原 玲二)	多年にわたりビジネスプランコンテストを開催し、ベンチャー企業の創出に寄与するとともに、地域の情報通信ビジネスの振興に多大な貢献をされました。